

19. 「日本数学会会員の社会貢献活動」 に関する情報提供のお願い

数学および数学者が社会で果たしている役割を、日本数学会が社会に対してもっと強くアピールして欲しいという声が本会に寄せられています。そこで、皆様の数学教室の社会への活動の情報について以下をお送りいただき、「日本数学会会員の社会貢献活動」として集約していく事業を昨年度から始めています。いただいた情報のうち可能なものは広報し、また情報を数学会員の間で共有して次の活動に生かせるようにしていきます。

お送りいただきたい情報は、以下の(A), (B)です。2011年度からの分でお願いたします。

(A) まず、数学が社会で果たす役割や、数学の面白さなどを広めるために行われている、中学生・高校生や一般市民向けの啓蒙活動に関する情報です。数学教室の構成員等が行う、一般的な啓蒙活動とみなされる数学の講座や催し(中学・高校・自治体への出前授業、オープンキャンパス時の講演会、サイエンスカフェなど)について

[講演者ご氏名とその所属・開催日時・場所・講演対象・講演タイトル・あればURLなど]を本会に是非お寄せください。既に終わったものでも、これからのものでも結構です。2010年度に寄せられました情報が

URL

<http://mathsoc.jp/outreach/outreach2010.html>

にまとめてありますので、これを参考としてください。

(B) また、数学教室の構成員に、数学に関する業績で公的な賞を受賞された方がいらっしゃいましたら[受賞者ご氏名とその所属・賞の名前と授与機関名・受賞対象の業績名など]も本会に是非お知らせください。

(A), (B)とも、新しい情報がありましたら、その都度お送りいただければ幸いです。送付先は

msj-publicity(at)mathsoc.jp となっております。このアドレスは、広報委員会、「数学通信」編集委員会、情報システム運用委員会の委員長、担当理事に届くように設定されています。お送りいただく情報は、

(A), (B)ともに、3つの委員会で共有して、数学の社会での役割を日本数学会からアピールすることに役立ててまいります。特に、これから行う催しについては日本数学会ウェブページ、特に一般向けのページ <http://mathsoc.jp/outreach.html> に掲載することによって、広報のお手伝いをさせていただくことにもなると思えます。このページをご覧になれば、お送りいただくデータの内容・形式についてご理解いただけます。(受賞関係記事のウェブページへの掲載は、当分の間は、今までの慣例に従う形で行いますのでその旨ご了承ください。)

(広報委員長 太田克弘 記)